

## (仮称) 海南市「道の駅」基本設計(素案)に対する意見募集実施結果

### ◆意見の概要

- 道の駅にドッグランのスペースを作っていただきたい。ドッグランは、和歌山市では紀ノ川河川敷や養翠園近くにあり、いつもたくさんの飼い主と犬が集まっています。  
高速道路では、紀ノ川サービスエリア(下り)や岸和田サービスエリア(上り)にあります。ドッグランがあることで、年中一定の利用者がドッグランに足を運ぶことになると思います。  
海南市では黒沢牧場にありますが、ドッグランのおかげである程度集客にもつながっているようです。  
黒沢牧場や湯浅のパートナーズハウスのドッグランは私設なので有料ですが、和歌山市のように公営で無料のドッグランがあると助かります。  
海南市方面にもそういう施設があるとありがたいし、地域の活性化にもつながると思います。  
素案から言えば、芝生広場あたりをドッグランにできないかなと思います。

### 市の考え

現在の本施設の整備内容では、地元の農産物等を販売する物産機能をはじめ、飲食スペースや子育て支援機能を備えた地域振興施設のほか、駐車場、広場などの機能を有しており、限られた敷地面積の中で、地域の元気を創る拠点として、また本市の魅力を発信する拠点として、市全体の活性化、特に下津町地域の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

ご提案のあったドッグランについては、他の事例を見ても、犬をめぐる事故やトラブルを回避するため、小型犬、大型犬のゾーン分けをするなど、一定の広さを確保し運営しているケースも多くございます。

本施設の広場面積については約 780 m<sup>2</sup>のスペースでありまして、遊具等を設置する中で子供たちが安心して安全に遊びことができ、シニア層の方々がゆっくりくつろげるスペースを確保する中で、以前から要望が多くあった広場を整備できればと考えています。

そのような中で、ドッグランとの併設等については面積的に難しい面もあり、検討しておりませんが、今後市等が行う施設整備にあっては、更なる賑わい創出への取り組みを踏まえる中で、今後の課題であると考えています。